

県内初！新たな就農の形として期待

〈第三者への農業経営継承合意〉

平成25年7月5日（金）に日野町役場で新規就農する広瀬俊介氏とシイタケ生産者の久代宏一氏及びその家族との間で農業経営継承に向けた合意書の調印式が、日野町景山町長、鳥取県農業農村担い手育成機構上場理事長及び日野振興センター山根所長（現西部総合事務所長）の立会いのもと行われました。

合意の内容は、就農当初から5年間は久代氏の経営基盤（作業機械、施設、土地など）を共同利用し5年先にその継承方法を営農状況をみながら決めるというものです。これに



より、広瀬氏は久代氏の指導のもと生産技術の実践経験を重ねるとともに就農時の初期投資を大きく軽減でき、一方久代氏は50年間培った自らの生産技術や経営のノウハウを引き継ぐ後継者を確保し育成できることとなります。

この事例は、農業経営継承を第三者を交え「合意書」を交わした県内初のものとなります。

このような継承方法は、後継者不足に悩む中山間地域における新たな就農の形としても大いに期待される場所です。



林業従事者を支援しています。

〈日野川流域森づくり研修〉

日野振興センターでは、林業従事者に対し、作業の効率化により日野川流域の素材生産量を増加することを目指して、様々な研修を実施しています。

平成25年7月17日（水）には、日南町新屋地内の日南町環境林において、林業従事者から要望が多かったコンパスを用いて方位を定めながら行う測量の研修を実施しました。

研修会では、コンパス測量の経験がない新規参入者の方と、普段はGPSデータ等を使用して面積測量を行っている方を研修生として実施し、



ポケットコンパスの基本的な使用方法や面積の求積方法を習得していただきました。

研修生の方からは、普段は行わない面積計算等を行うことで、測量から面積の算定までの仕組みが分かったといった感想をいただきました。

今後、主に林業の新規参入者の方を対象として、きのこ栽培研修、間伐研修、高性能林業機械研修、安全作業研修等の開催を計画しています。詳細は、左記担当までお問い合わせください。



問 日野振興局 農業振興室
電話085917212006

問 日野振興局 農林業振興課 普及担当
電話085917212018